

# 連合長崎第12回フォトコンテスト最優秀賞が決定

2013年9月6日(金)に連合長崎第12回フォトコンテストの審査を行いました。今年は59人・122点の応募があり、最優秀賞に「光り輝く中で(佐世保重工労組OB 松井 節子さんの作品)」が決定しました。

松井さんには10月24日開催予定の連合長崎第24回定期大会で表彰状と記念品を授与させていただきます。

## 最優秀賞



「光り輝く中で」  
松井 節子さん  
(佐世保重工労組OB)

## 優秀賞



「伝統」  
伊藤 清子さん  
(三菱重工労組長船支部 家族)



「全員で田植」  
松岡 保晴さん  
(大島造船労組OB)

## ジャンル賞

### 連合長崎会長賞



「ワイキキビーチ」  
山口 哲男さん  
(長崎県タクシー労組観光タクシー支部OB)



「限界集落」  
長浦 敏雄さん  
(佐世保重工労組OB)



「嵐の前の静けさ」  
湯浅 慎也さん  
(三菱重工労組長船支部)



「ひとり旅」  
岩村 栄樹さん(長崎県職連合)

# 入賞



「光芒」  
小川美喜雄さん  
(佐世保重工労組)



「おしろい祭り」  
左村 博志さん  
(西肥自動車労働組合OB)



「夕暮の恋人達」  
堀 隆義さん  
(長崎県タクシー労働組合観光支部OB)



「負けるかーっ」  
松尾 泉さん  
(長崎県職連合OB)



「絆」  
三ヶ島 守さん  
(佐世保重工労組OB)



「笑顔に注目！」  
村井 文明さん  
(西海市職員組合 家族)



「花火」  
村瀬 潤さん  
(三菱重工労組長船支部)



「勇姿」  
矢津 充浩さん  
(佐世保重工労組OB)



「舌鼓」  
山崎 義高さん  
(NTT労組諫早分会)



「波紋」  
山邊 善博さん  
(佐世保重工労組OB 家族)

## 「連合長崎2013年度政策・制度要求書」を提出

連合長崎は、2013年9月9日(月)、中村知事に「連合長崎2013年度政策・制度要求書」を提出しました。要求項目は連合長崎政策委員会(田端委員長)で議論を積み重ね策定しました。(要求項目は13分野34項目)

当日は連合長崎森会長から、中村知事に要求書を手交したあと、宮崎事務局長が要求要旨を説明し、意見交換を行いました。

なお、県からの回答は文書によって10月上旬に行われる予定です。



中村県知事に要求書を手渡す森連合長崎会長

## 2013連合平和行動in根室

「2013連合平和行動in根室」が9月14日(土)～15日(日)に北海道根室市で開催され、連合長崎から代表団21名が参加しました。



14日は「北方四島学習会」に参加。元島民のふるさとへの思い、島の現状や諸課題等、5つのセミナーが開催され、参加者はそれぞれ2つのセミナーに参加、様々な視点から北方四島について学びました。

15日は「2013平和ノサップ集会」が開催されました。残念ながら濃い霧により北方領土をのぞむことはできませんでしたが、全国から1,300名を超える仲間が結集しました。長崎団を代表し、宮崎事務局長が長崎からの平和メッセージを訴え、核兵器廃絶の行動とともに、北方四島の早期返還に向けて共に取り組むことを確認しました。

## 部落解放共闘近畿ブロック・九州ブロック第27回交流会開催!

2013年8月30日(金)13時30分から長崎県勤労福祉会館に於いて140人の参加で「部落解放共闘近畿ブロック・九州ブロック第27回交流会」が開催されました。この交流会は、解放共闘近畿ブロック県民会議と九州ブロック県民会議が意見交換を行い、取り組みの強化と交流することが目的で開催しています。開催地は近畿地方と九州地方で一年交代となり、昨年は京都市、一昨年は佐賀県伊万里市で開催し、今年度は長崎市での開催となりました。

1日目は、近畿ブロック、九州ブロック双方から共闘活動報告が行われました。地元報告として、長崎女性史研究会の葛西よう子さんが「エネルギー改革と軍艦島」と題した講演が行われました。また、交流会終了後は江山楼で夕食・懇親会を開催し、積極的な交流が行われました。

翌31日(土)はフィールドワークとして「軍艦島」に上陸する予定でしたが、台風15号の影響で船が欠航したためフィールドワークは中止となり、そのまま解散となりました。軍艦島上陸を楽しみにしていた方も多く、残念な結果となりました。



## 連合長崎第24回定期大会

とき 2013年10月24日(木) 14時開会  
ところ 長崎県勤労福祉会館 2階講堂

# 連合長崎・佐賀 青年・女性委員会合同「ユース21交流集会」

2013年9月28日(土)～29日(日)、長崎市の「ながさき式見ハイツ」において、「ユース21交流集会」を開催し、連合長崎・佐賀より事務局を含め118名(男性：76名、女性：42名)、うち連合長崎より52名(男性：36名、女性：16名)が参加しました。本集会は、産別の枠を超えた交流・学習により労働運動を担う青年・女性リーダーの育成を目的に、一昨年より連合長崎・佐賀の青年・女性委員会合同で開催しています。

## 【1日目】

開会式に続き、アイスブレイク(参加者の緊張をほぐし、話し合いをしやすい雰囲気を作るゲームなどの手法)を行いました。初めは初対面の参加者が多く緊張した雰囲気でしたが、ゲームを通じて打ち解け、和やかな雰囲気となりました。



緊張がほぐれたところで、自治労九州地区連絡協議会青年部長の石口敏広さんより「私たちと労働組合～もし労働組合がなかったら～」というテーマで講演いただきました。資本主義社会のしくみに触れ、また労働に関する法律を紹介しながら、「労働組合の役割は、労働に関する法律が守られているのか確認すること。」「労働組合を発展・強化していくためにも、仲間をつくり続ける労働運動が、最も重要な運動である。」ことを訴えました。

引き続き、グループ討議の進め方とし



て「K」法について学びました。「K」法とは、問題解決のためのアイデアを出す手法の一つで、あるテーマに対して思いついたことを各人が付箋紙に書き出し、出された意見をグループ化・図解化しながら解決策を導き出していく方法です。その後12班に分かれ、「サービス残業が常態化している職場」を事例に、実際に「K」法によりグループ討議を行いました。

学習・分散会の後は、夕食交流会(バーベキュー)を行い、産別・県を超えて交流を深めました。



## 【2日目】

分散会のまとめを行い、各班から報告を行いました。「サービス残業が常態化している職場」という事例において、「その原因は何か」「そのような状況が続けばどうなるか」「改善するために自分たちは何をすべきか」について各班から報告がなされ、参加者全員で共有しました。



最後に参加者全員で集合写真を撮影し、2日間の集いを締めくくりました。

## 佐世保市で写真教室開催!

2013年9月7日(土)に佐世保市勤労福祉センターで、郡山貴三氏(プロカメラマン)をお招きし、「連合長崎 2013 写真教室」を開催しました。当日は台風の影響ですっきりしない天気でしたが、写真愛好家の皆さんが参加されました。今回は写真の上手な撮り方だけではなく、パソコンでの画像処理方法の指導も行われました。

連合長崎写真教室は来年度も開催する予定です。写真に興味がある方はふるって参加してください。

